

映画のことと手当り次第

淀川長治

②



巧いんだけど困ってしまうのは、ちかごろの日本映画。それを見て映画館から出てくると、男は口がひんまがってやくざ気どりになり、女はスカートをめくってタンカがきりたくなる。おいと(おしり)が堂々と画面に出るくらいはもう平気とな

った。いったい、「わたくしたち」の映画はどこへ行ったのであろう。小津、黒沢、木下が恋しいとは言うまい。けれども、もうすこし健康と常識ではちぎれる映画も見たい。

そんな中でパラマウントの「五月の七日間」を見て驚いた。アメリカの軍部を狂人扱いにした。大統領がその我がままな威張りくさった將軍をクビにした。すると將軍ははつきりとクビになりません。私は必ず次回選挙で大統領になって見せま

を積んだジェット機がとうとうソ連基地に爆弾を落し、たちまちキノコ雲が立ち登って、それがやがて地球全体にひろまってゆく。

おいととおっぱいを描いている一方こんな映画をアメリカが作っている。映画の世界というものはおかしいところである。

×

映画の好きな少年たちを集めて月に一回なんとなく映画から学びましょうという会を始めて、いつのまにか十五カ年がたってしまった。年が重さなるにしたがってますます人数は増えた。そしてその少年たちも何度か顔ぶれが変わって今日にいたり、その十五年目にこの集りを止そうと思いついた。理由は申訳ないが愛情というものを感じられなくなつたからである。十五年前はガラが悪くこれは数カ月のうちに改まって、みんなやさしくなった。今はガラの悪い少年は一人もいないかわ

りに純情になるなどと言うことが、てんでおかしいと思うようになった。それほど妙に大人になって、そうなるお腹が立つて、こんなジャリのパケモノを相手にしているのが嫌になった。そこで中止を発表すると叫び声をあげて喰ってかかり私はそのたくさんの少年たちから見事な高価な腕時計を十五年目の祝いとして贈られた。てんで……このごろの若者には私は菌が立たなくなった。そこで「砂の女」や「にっぽん昆虫記」や「乾いた花」が受けることが多少わからぬでもなくなってきた。そして私もこの三作に映画のたくみさを大いに認め、とくに「乾いた花」には感心したのであるが、おっぱいやバクチやコロシに平気であると言うことを、そう平気ぶることが、けっきょく、それに大変に興味と恐怖を抱いていることをさらけ出していかえって少年の心がカクレみのからはみ出しているようで……これは……おかしい……と言わねば。

イタリア映画祭を連日見ているうちに口の中でボンジョルノとかセニョーラ、セニョーレとか何となく舌の中にイタリア料理のチーズのねばりがまといついておかしくなった。この最中にアメリカ映画の「ラスベガス万才!!」のプレスリーを見た。すると我れにかえったという気がしたのはどんなことなのであろう。私は知らず知らずアメリカ映画のアメリカの話し方（演出）に馴れて、あれほどイタリア映画が好きなくせに連日見ているとあのイタリア映画の物の言い方（演出）がまどろっこしくなる。おかしいことである。

「ラスベガス万才!!」は馬鹿みたいな映画で見ているあいだじゅう大喜びしたくせに見たあとでカ

スも残らぬサツパリさ。そんな映画は何の役も立たぬのに、やっぱり嬉しくなってひざをのりだしたりしたシーンがあつて、ああこんなのを友人にすすめたらと本気で見ているあいだじゅう思っていたのだから、おかしい。

イタリア映画を連日見ているとだんだんイタリア人は人がいいなアと思うようになった。と同時にフランス人は人が悪いなア言うことに気がついた。「シベールの日曜日」だつて、いゝごとは男は三十になつても十三くらい。女となると十三でもあの方のチェは三十くらいですよと教えてくれたし、「バナナの皮」を見ていると人をだまして油あせをかかせる楽しさではちぎれるばかり。それなのに、そのフランス映画が好きなのは私、おかしい。

プレスリーが嫌いなと言う人のケンコウシンダンがしたい。と同時にあのジアンヌ・モローが嫌いだという人のケンコウシンダンもしてみたい。

ところで私はどこの国の映画がいちばん好きかと聞かれたら、こんなに困った質問はあるまいと胃が痛くなるにちがいない。だけど実は日本映画を心のうちに一番ケイベツしているのでしょうと反問されたら、大まちがいとお答えしたい。日本映画はシナリオさえ巧く書く人がいたならば世界でも指折りの名作を生む国と断言したい。ところで「アラビアのロレンス」をベスト・ワンにし興行成績も世界で指折りの結果を見せた国がどうして自分の国の映画のシナリオがいまだに子供っぽいのか、これもおかしい。映画とは、おかしい、おかしい、おかしい世界なのか。

（映画評論家）

香港情報

魔都的ムードの解剖 小川丑郎



香港は四月の声を聞くと急に気温と湿度が一度に上昇して、むしむしとした梅雨模様のシーズンに入る。時たまからっと晴れ上った夕暮れ時ともなく、海上には涼風を求める客を乗せた屋形のサンパンが波間にゆらく。写真のように自家船を繰出して一家総出で楽しむ風景も見られる。

(アバーディンにて)

日本版のギャング映画でお目にかかる陳さん、王さんは、たいてい香港の悪玉中国人に仕立ててある。主人公の親分に扮している日本人俳優までが、ラストシーンなどで「じゃあ、オレは香港にずらかってくるぜ」なんてスゴ味を利かせている。どうも、こんなフィルムが日本中をのさばっている限り、まだまだ香港が魔の都でもあるようなイメージを、未知の人々に与えているようだ。ところで、先日ある本を買った。ふと内容の一部の目をおしてアリヤリヤと思ったのである。と、いうのはわが神戸には、日本の企業をねらう香港産業スパイのアジトみたいな場所があるとかで、その関係人物名まで書いてある。更にそのスパイ本部がボクもよく知っている香港では有名な銀行ビルの内部に所在するところ。さてこうなると神戸だって昔からちよいちよい香港との密貿易事件などで新聞種を提供している土地柄だし、どうやら神戸と香港とは国際的な犯罪ルートとして深情けの間柄ということになる。だが、神戸は昔から清潔な美しさや人情にも厚くそし住みよい文化の都として内外人に愛

されている。それでは分の悪いのは香港の方ということになるが、事実住めばいずこも同じ都というわけで、香港だって決して魔都のようなムードなんて、ありはしないのである。まして香港は英国の直轄植民地で立派な国際都市。治安と衛生の取締りは非常に厳重な土地柄である。ボクなんか永年香港暮らしをしていて、街のチンピラなんか居るのか居ないのか見たこともないし、ボクのそれにつきあっていた方の陳さん、王さんは、ギャング映画の悪玉ならぬ至って善玉で、いろいろと愉快に暮した仲間たちである。

とにかく映画人などが、興味本意で古い中国に対するイメージをそのまま引用して、現代香港になすりつけているやり方は、まさに三、四十年前頃のサイレント時代の域から一步も出ていないということになる。最後にもう一つ。香港の代表的な魔窟としてよく聞かれるのが、「九竜城」という街の一角である。ついでこの前もテレビでこの九竜城の内部の様子が紹介されていたが「香港の秘境」なんていうタイトルは、どうも神秘的に過ぎるのである。たしかに九竜城は一般平和市民の近よれない場所であるが、それだったら日本にも大阪の釜ヶ崎、東京の山谷だってあるではないかという理くつになる。どちらも犯罪の温床になっているのは同じだし、生活苦の人々が安住のねぐらとしてしているのも同じである。だが九竜城の方は街の外部に向って扇動的な一触即発の暴力的温床であるといった不安めいたムードのものではなく、むしろ市民から隔離された街のひずみといえる。この点、時々なべ、かまを引っかけて外部へ暴力沙汰を引き起している釜ヶ崎、山谷の住人の方が、よっぽど迷惑で危険性を温存しているということになる。だから九竜城の殺し屋とか、麻薬の密売所とか、淫売窟といたって香港全体を支配しているいまの、きびしく行きとどいた治安力の範囲内で解釈されることであって、まあそんな場所には近よらない方がよいぐらいにしか、一般平和市民も考えていない。

いずれにしても、いまや香港は年々観光客が増える一方で、昨年だって世界各国から三十万人近い人が訪れている。このうち約三万人が日本人で近年の増え方では一番高い比率を占めているのである。にもかかわらず、日本人旅行者が香港が香港の殺し屋に消されたなんて話しは聞いたこともない。とにかく「安心して行っちゃい」みたいなのがボクの気持である。

第三の美谷



EYEGASSES CRATE THE THIRD BEAUTY

ハイファッション のめがね

神戸眼鏡院

元町3・電③3112-3・③1443
③0551 (貿易部)

〈神戸クーポン歓迎〉

ROLEX

ローレックス
の時代です



特約店



美田時計店

神戸市生田区元町三丁目
TEL 三宮(3)1798



紳士服飾・婦人服飾

セリザワ

紳士服飾・大丸前(33900)

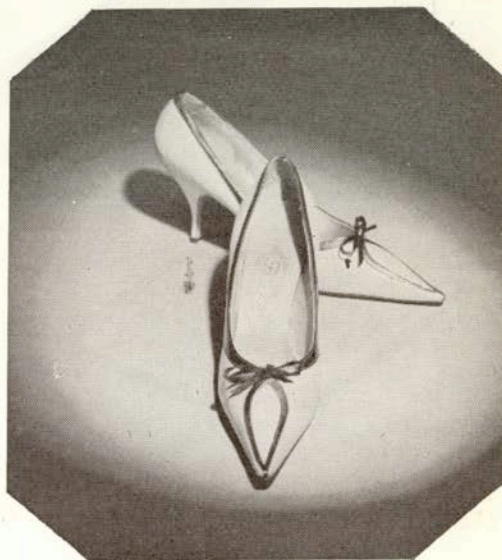
婦人服飾・大丸前(31695)

センター街(36114)

姫路やまとやしき(231221)

すっきりとしたデザイン

軽やかなタッチ



実用品から高級品までととの
っています。品質保証

創業25年 靴の専門店

クロス

神戸 トア・ロード
大阪 阪神百貨店

甲子園 甲子園ストア(4月1日開店)

シルクのおしゃれ

福 富 芳 美



＊初夏らしいシルクツイールのアンサンブルです。黒白の千鳥格子で、ブラウスは白のシヤンタン。スカートはダブルブリーツで動いた時の美しさをねらいました。37頁写真は上着を着たとき、38頁はブラウスとスカートのシルエツトです。

シルクへの憧れ

いたずらな春風が、神戸の街をゆくお嬢さんの絹のスカートをそよがせると、キラリと優雅な光が返ってきます。シルクの持つ上品さとしなやかな肌ざわりは、女性の「絹への憧れ」といっそう強めているようです。

戦前の豊かな生活の頃は、絹のドレスも多く愛用されていました。戦後の地味な暮しや、ウール一点ばりの実用時代にはそっぽをむかれていた感がありました。でも現在のように豊かな衣生活の時代には「絹の魅力」はガンと何倍もの力で浮かびあがってきたようです。パリティとかおよばれとかシルクを着るチャンスも増えました。最近では、ホームウェアやスポーツウェアにも、その忘れられない肌ざわりを楽しむ人もあります。

絹を産出できない外国では、憧れも強く、希少価値があるようで、手近にデラックスなムードの味合える日本人は幸せだといえるでしょう。

今春から夏にかけての新しいシルク地

日本でよく使われている絹織物の種類を並べてみますと、シフォンベルベット、ブロッケード、ボンジー、ジャンタン、ジョーゼット、ファイユ、不二絹、シユラ、ローシルク、タフタ、デシンなどがあります。

今春の新しいシルク地にはカネボウなどから高級品として、カットパイルと名付けられたサテン地にベルベット模様の入った豪華なものや、サテン・リンシャン、フランス綾などの高度なもの、さらに優雅な和服地の感覚を広巾で仕上げた30匁のミコシ縮緬などが出て来ました。絹の色合い、地合いの良さは、真珠の魅力と同じように、ほんものの純粋な美しさということでしょうし、女らしさを強めることで、丈夫だとか、持ちがいいということとはやはり二義的なものではないでしょうか。

また純粹の「絹」からは少し離れて、テトロンシルクといった絹と化学繊維をミックスしたものや、絹の風合

いを化繊や合成繊維で表現した「シルキーなタッチの服地」、例えばシャンタン風な化繊といった着易く、洗濯や後仕末の簡単なものがどんどん着られています。「絹へのがれ」も一段と身近に感じられるわけです。

プリントの傾向は、上品で落ちついた色を使い、日本の古典美に新しさを加えたものや、中近東の文様、イタリア風の幾何文様など、新鮮な美しさをねらったプリントがデザインされています。ブラウスやドレス向きに、春から新緑の季節にはえるプリントでしょう。

ほぐし織物や紋織物の優雅で、豪奢なシルクも、カクテル・スーツやコート向きに出ているようです。

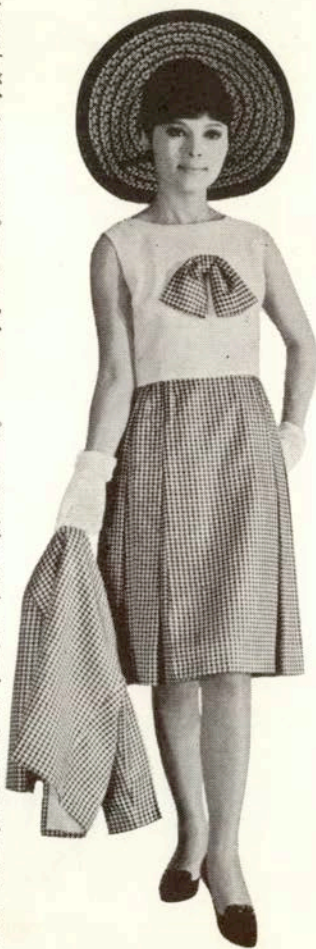
シルクの着こなし

デシンとか、ブロッケードなど本格的な絹は特殊なバ

不二絹、シャンタンなどで楽しんではいかがでしょう。ノースリーブの原型のようなブラウスならもっと手軽るにシルクのムードが味合えます。ふだん着のスーツならローシルクは張りもあり洗濯も割に簡単です。

また、シルクは貴重なものだけにウール地のものにアクセントつけてつかうと、少しの分量のもので、効果があざやかにあがります。たとえば絹のマフラーをドレスやコートに合わすとか、絹のブラウスを下に着るとか、裏地につかったりする時です。これも上手なシルクの生かし方でしょう。

最近、シャンタンをスラックスにつかったり、スポーティなものなかにシルクの女らしさを織りこむおしゃれな方もあるようです。このようにやわらかなものをス



ーテイドレスになります。が、シャンタンプリントや、ツイールの斜めに綾の入ったやや厚手の絹を、細っそりとしたシルエットのカクテルに仕立てると、すっきりとした上品を感じます。

また中年の方にはコートとツーピースの組み合わせや、アンサンブルなどを厚地の絹、例えばシユラや変り織りなどでお作りになれば、式服としてもおしゃれ着にも最高です。ちょっとぜいたくにドレスとコートの裏地をシルクで揃えたり、アンサンブルドレスと帽子を揃えるのもおしゃれです。

春のブラウスには、肌ざわりのさわやかな絹が最適です。ドレッシイなもの、スポーティなものをボンジーや

ポータイに着こなすという、どんな絹でも、巾広く何にでもなるのですから、特別なデザインにしようというような気負ったものでなくてもいいのではないのでしょうか。今秋、オリンピックが日本で開かれるということは、モードのなかで東洋ブームというものが何かの形で表現されることでしょう。その中で「シルクの魅力」はいつそう女らしい美しさを増し、格調高い神秘さを表現するのではないのでしょうか。

春から初夏にかけて六甲の山も、瀬戸の海も、神戸の街もさわやかな時。美しく、かるい「シルクのおしゃれ」が神戸っ子のハイセンスをいつそう引立ててくれることでしょう。

佳き日の

貴女の装いに

タサキパール



田崎真珠店

神 戸

秀 品 店：三宮新聞会館秀品店内
ニューポート店：浜辺通ニューポートホテル内

東 京

銀 座 店：銀座西 6
ヒルトン店：赤坂ヒルトンホテル内



カメラ / 緒方しげと



あらゆる電器製品の店

元町電機

元町通6丁目④ 3701～5

紳士洋品の店

サカエ

元町通2丁目 ③7885

美しさを創る洋装店

装苑

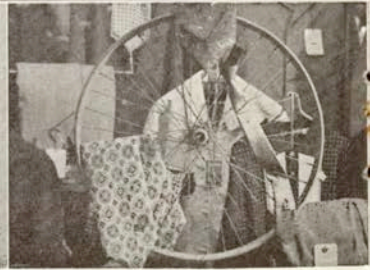
三宮店・三宮町1 ③2038
六甲店・灘將軍通 ⑤1717

紳士シャツ

大和屋のシャツ

三宮センター街 ③6950

ようこそ！青い目のエトランゼ
ミナトK O B Eに
今年もやってきた観光船
白い巨船に春の陽がいっぱい



FASHION ACCESSORY

AKIRA

三宮センター街 ㊟4895

舶来服飾

マルエス

元町通3丁目 ㊟6541

舶来雑貨とステッキの店

ステッキオカダ

三宮生田筋 ㊟4665

男子洋品の店

フナキヤ

元町通3丁目 ㊟3617

家具・室内装飾・工芸品

永田良介商店

大丸前 TEL ㊟3737・3739



*飾り棚
75,000円



*応接セット 16,500 円



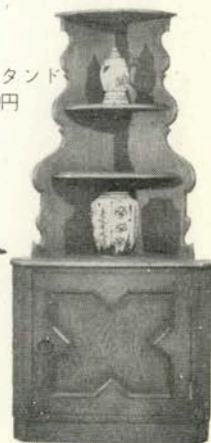
*小椅子
6,500円



*コモード
4,000円



*隅棚 27,500円



*電器スタンド
4,500円

*マガジンボックス
4,800円



*3 っ組
テーブル
11,000円

*毛糸入れ 1300円
クスカゴ 850円





Variety of Life No. 2

暮らしのバラエティ ハイカラな欧風家具

港町神戸は明治元年に開港されました。その頃、居留地の商館へ出入していた商人は、外人が本国へ帰還する時に、自分たちが使った洋家具から鍋、灰皿までの仕末を信用ある商人に頼み、後で本国へ送金してもらっていたのです。商人はそこで洋家具の「市」を立てたり、又、洋家具を見よう見まねで造ったり、修繕するのに船大工や、さしもの師がかり出されたのです。

こんな形から発達した神戸の欧風家具店は、室内装飾（インテリアデザイン）という現在盛んになって来た住いのデザインもかねる巾広いもので、ユニークな神戸家具の伝統をほこって今日に至っています。私たちの暮らしも時代と共に和洋折衷化されて、6・7年前から花嫁のタンス、長持ちに欧風家具が盛んに持ちいられるようになって来ました。そこで今月は欧風家具について、開港以来の伝統を持つ永田良介商店（大丸前）の永田良一郎さんに、それぞれの特長、選び方などお聞きしました。

* 婚礼調度品について

花嫁の調度品に三面鏡が非常によく流行ったのですがこれは、戦後、女性の洋家具へのあこがれを表現させるのにいちばん身近だったからでしょう。最近ではそんな傾向も落着いて、暮らしに合った合理的な選び方をなさる方が非常に増えて来ました。例えばアパートに新生活を持つ二人が、部屋の図面を書いて来て「この部屋にはどの家具が必要ですか？」と相談され、場所に応じて必要な家具をまず選び、家庭に入ってからこれを買おうと未来への設計を描いてゆかれます。これなどは徹底した調度品の整え方でしょう。専門店で洋家具を選ばれる最大の利点は、家族がだんだん多くなって家具を買いたして行く時に、デザインや色を統一したものがいつでも揃うということです。洋家具の材質は檜、樺、桜、チーク材、ウォールナット、塩地などやこれ等の合板が使われていますが、いい道具程、持って見ると相当に重いのです。毎日使うタンスのことですから片手で引出しの開閉がスムーズに出来て、ホコリの入らないようなスキマの

ないもの。そんな点を充分注意して選んで下さい。

＊ 応接セットと椅子・飾り棚

日本間の縁側に藤椅子セットが陽なたほっこしている
というような今までの家具への考え方から、居間で楽しくくつろげるリビングセットへと変化して来ました。応接セットには北欧調のスタイルが一つの流行を創っていますが、今は、古典的なものに新しい感覚を盛り込んだものも多くなりました。

家庭でのリビングセットは、やはりゆっくり身体のがやすまる、くつろいだ家具を選ぶことが大切です。椅子のカバーを夏冬張り変えたり、カーテンと同系統の色でトーンを揃えるのも部屋のムード創りに新鮮でいいでしょう。椅子にはケネディ大統領が好きだったロッキングチェアやイージーチェアがあります。またコモードと言う幼児用の便器付腰掛は、お母様方にお推めしたい洋式育児の一つです。

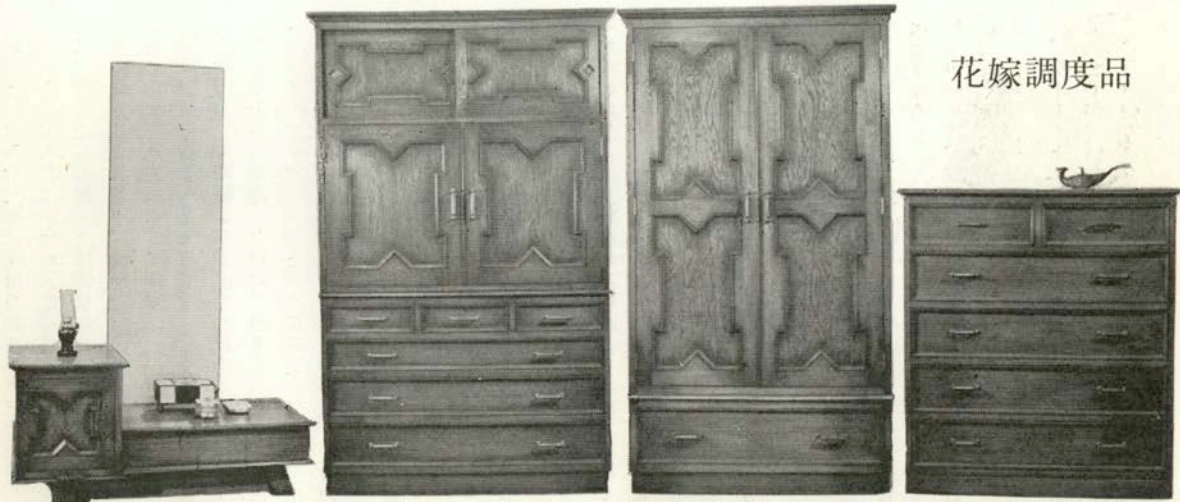
壁面を上手く使うのに、飾り棚や隅棚などが大変便利です。これは欧風家具の伝統的な美しさがよく生かされています。私の店では6人のデザイナーが家具のデザインを担当し別荘でお客様のお好みのものも創っています

＊ ベッドと敷物

最近WベッドよりSベッドを二つ並べたツインベッドの方が流行っています。ソファベッドのように両方かねたものは案外両方に便利なようで、かえってどちらにも使いにくいもの。寝る時に本を読めるようにベッドボード付も洒落ています。敷物やカーペットもピース数から部屋全体に敷きつめる形向が多く、これは全体のトーンを整えるという意識が強くなったからでしょう。

最後に家具、敷物、カーテンなどすべて自分の気に入った住み心地のよい部屋にするということを見透して、いろいろ全体のバランスを考えて行くことが室内装飾の最大のポイントです。欧風家具の材質、仕上げ、色などすべてにおいて狂いのない持久力と、あきの来ない彩りは、毎日の暮しをいつも楽しく、落着いた雰囲気を作りだしてくれると思います。

花嫁調度品

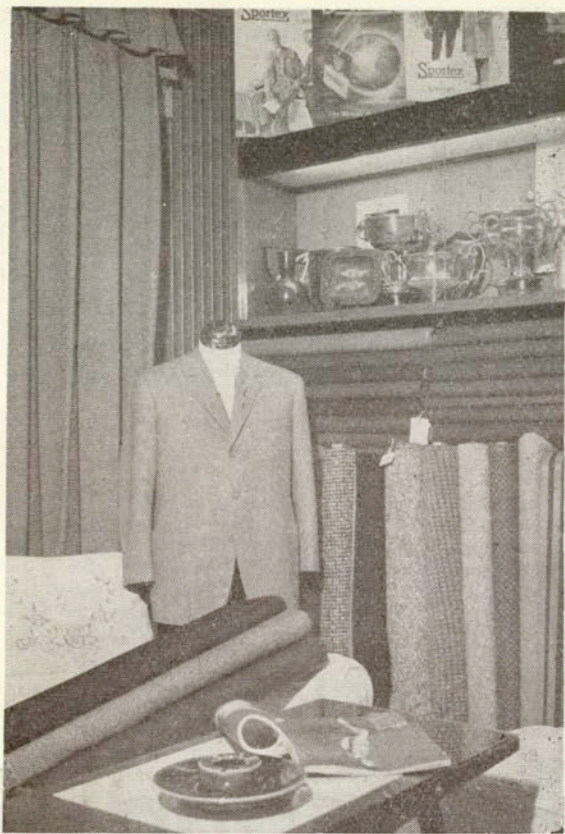


姿見一面鏡台 ¥45,000

着物ダンス ¥58,000

洋服ダンス ¥38,000

整理ダンス ¥28,000



ご贈答にどうぞ

直輸入羅紗専門店・紳士服・婦人服

シマキ洋服店

神戸店 生田神社東門筋 ③7950・8055 ⑨2597
大阪店 北区梅ヶ枝町92ヤノシゲビル1階 (362)9515



きものと細貨

東京

神戸

銀座店 / 新橋店 / TEL. (571) 7721

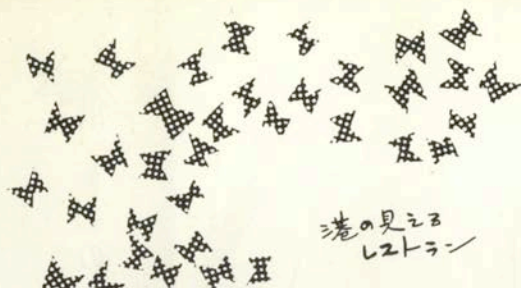
西店 / 東店 / TEL. (571) 7721

小松ストア階

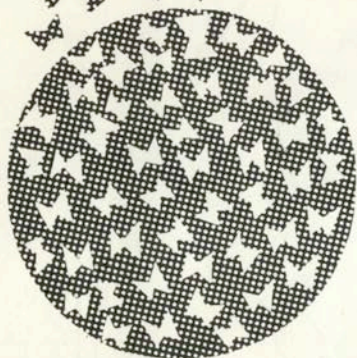
③③ 08836 (代) 79 (代)



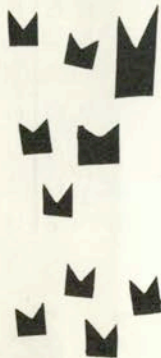
おんざら屋



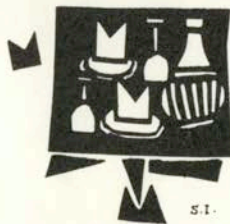
港の見える
レストラン



コラル
キタノ



Tel: 23.2251



最高を誇る神戸肉!

鉄板料理定食

650円

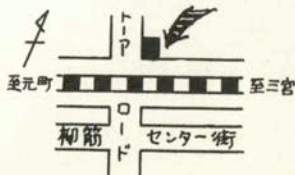
土、日、喫茶

キャンドルタイム



Grill & Tea Room
バター焼
喫茶 **candle**

きやんどる



クラス会・コンパ

¥650より

営業時間

AM11.00~AM1.00

神戸三宮トアロード

高架山側東角39991